

# 全農機商報

昭和38年8月20日第三種郵便物認可

## 主な記事

- ・農業経営体数05年から6割減 2面
- ・農機具/種苗5月価格過去最高 2面
- ・スマート農業促進法10月施行 3面
- ・食生活/ライフスタイル調査 7面

第  
736  
号

## 労働環境の改善に関する意識・意向調査

# 労働環境の改善が必要が6割 賃金上昇がトップ

日本は、今後20年間で基幹的農業従事者が現在の116万人から30万人にまで減少することが見込まれている。こうした中、農林水産省は農業者の労働状況の実情を把握するため、今年の1月から2月にかけて農業経営体及び被雇用者を対象に農業労働環境の改善に関する意識・意向調査を実施、その結果を6月28日に公表した。

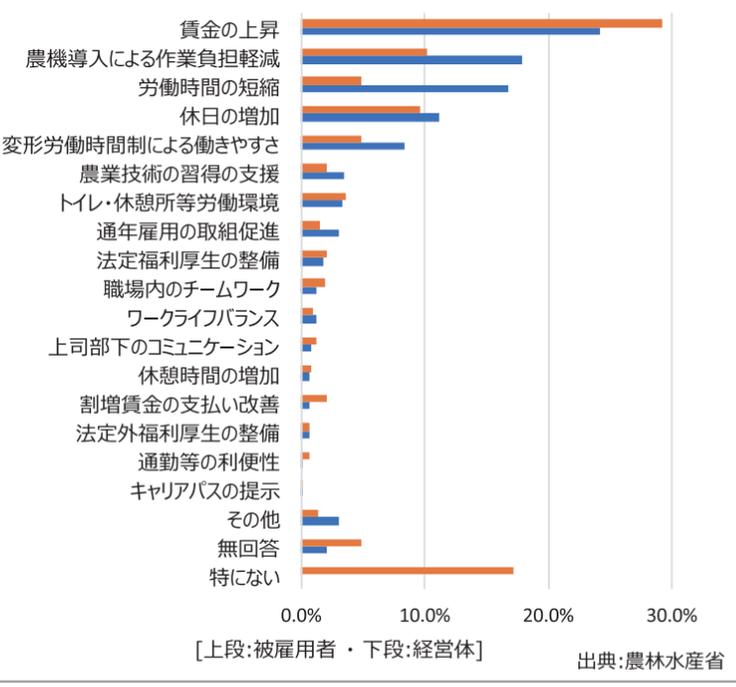
▽農繁期の期間  
農繁期の期間について経営体に聞いたところ、「4カ月以上7カ月未満」が23・9%で最も多く、次いで「1カ月以上4カ月未満」(21・9%)、「7カ月以上10カ月未満」(17・4%)と続いた。この他、「1カ月未満」(4・9%)、「農繁期なし」(14・6%)との回答もあった。

▽農繁期の働き方への満足度割合は「労働時間6割強」「休憩時間7割」「休日数6割弱」農繁期の労働条件について経営体に聞いたところ、平均的な1日の実労働時間は、「8時間」が最多で20・0%、次いで「7時間超8時間未満」(18・8%)、「8時間超9時間以下」(18・5%)だった。これに対し、被雇用者の労働時間の長さに対する満足度は、63・7%が満足と回答した。

次に、休憩時間については「60分以上」が最も多く54・2%、次いで「45分以上60分未満」(16・2%)、「30分以上45分未満」(14・0%)、「30分未満」(11・6%)。被雇用者の休憩時間の長さに対する満足度は、72・8%が満足と回答した。

最後に、農繁期の1カ月の休日数については「5〜7日」が31・9%で最も多く、次に「4日」(22・4%)、「1〜3日」(17・3%)。被雇用者の満足度は57・7%で、3項目では最も低い割合となった。

### 労働環境で改善が必要だと思う点



▽満足度の分析  
「実労働時間8時間」「休憩時間60分」「休日数8日」が境界線それぞれの満足度を別々に分析したところ、販売金額別ではいずれの項目も販売金額が上がるにつれて満足度も上がる傾向がみられ、営農類型別では、水田作と酪農は全体と比較して満足度が低く、養豚・養鶏等は全体と比較して満足度が高い結果だった。また、実労働時間については、農業経営体全体では8時間を超えると満足度が下がり、農繁期の休憩時間及び休日数については、1日の休憩時間が60分以上、1カ月の休日数が8日以上だと満足度が高くなった。

▽労働環境を改善する必要性について  
改善の必要性については、「ある」と回答した経営体が60・8%、「ない」が36・4%。改善が必要だと思う点について、経営体と被雇用者双方に質問したところ、ともに1位は「賃金の上昇」で2位は「農機による作業負担軽減」。3位と4位は「労働時間の短縮」と「休日の増加」が入り替わるだけで、主たる改善点は同じだった。

ただ経営体からは、改善するための資金・時間・手順・相談相手がないとの課題が挙げられ、特に、資金との回答が59・5%と多かった。

For Earth, For Life  
**Kubota**

# 農フェス!

## 農 2024夏秋

### クボタバーチャル展示会

農フェス!は夏秋におすすめの新商品情報をはじめ、KSAS10周年コーナーや期間限定のグッズショップなど農業が楽しくなるコンテンツが盛りだくさんのバーチャル展示会です。

## クボタの「農フェス!」開催中

**開催期間** 2024年  
6月3日(月)~8月31日(土)

**新商品コーナー**  
クボタの2024年新商品を一挙にご紹介!

**グッズショップ**  
期間限定グッズショップがオープン!

**KSAS10周年コーナー**  
10周年を迎えたKSASをご紹介します!

**スマート農業コーナー**  
クボタのスマート農機をご紹介します。

**ニュース/イベントコーナー**  
イベントのご案内や気になる商品の取材記事などをご紹介します。

詳しくはこちらのQRコードから

主催: 株式会社クボタ



# スマート農業技術活用促進法10月1日施行

## 日本公庫の長期低利融資

## 税制特例による特別償却

## 行政手続き簡素化

政府は、2024年6月24日に開かれた通常国会において成立した「スマート農業技術活用促進法」について、今年の10月1日に施行する方向で調整に入った。同法への意見・情報を募るため、6月24日～7月23日の期間でパブリックコメントを開始し、現在は各地で説明会を開催している。施行後は、認定されれば日本公庫の長期低利融資や税制特例、行政手続きの簡素化など、優遇措置が適用される。

スマート農業技術活用促進法（農業の生産性向上のためのスマート農業技術の活用促進に関する法律）は、今後20年間で農業者数が30万人（現在の約1/4）にまで減少することが見込まれる中、スマート農業技術を活用することで持続可能な農業を実現し、生産水準を維持できる生産性の高い食料供給体制を確立することを目的として制定された法律。同法では、スマート農業の普及に向け、国が基本計画を策定するとともに、「新たな生産方式の導入」と「技術の開発・供給」の2種類の計画認定制度を設置し、日本公庫の長期低利融資や

税制特例などの支援措置を受けられるようにする。この他、ドローンの飛行許可などの手続きの簡素化や起業などに伴う登録免許税の軽減が実施される。

◇2種類の計画認定制度を設置

▽「生産方式革新実施計画」(スマート農業技術の活用及びこれと併せて行う農産物の新たな生産方式の導入に関する計画)

生産方式革新実施計画では、スマート農業技術の活用と新たな農産物生産方式の導入をある程度の規模で行い、生産性を向上させ、生産性を向上させることを目的とする事業を認定する。規模感としては、複数の農業

者が共同した産地単位での取組を想定し、農業者またはその組織する団体が対象となる。

▽「開発供給実施計画」(スマート農業技術等の開発及びその成果の普及に関する計画)

農業において特に必要性が高いと認められるスマート農業技術等(品種開発など)スマート農業技術以外の関連技術も含む)の開発およびそのスマート農業機械等またはスマート農業技術活用サービスを一体的に行う事業を認定する。農機メーカー、サービス事業者、大学、公設試験場などが対象となる。

◇認定計画認定者への支援措置は「長期低利融資」「税制特例」「行政手続きの簡素化」

▽日本政策金融公庫の長期低利融資

日本公庫では新たに「スマート農業技術活用促進資金」が創設される。償還期限は25年で据置期間5年以内。貸付金利は貸付期間により異なるが、概ね0.65%～1.75%を想定している。これにより、事業者の初期償還負担を軽減するほか、貸付金の使途に長期運転資金も設定する。

▽スマート農業技術活用促進税制による特別償却(2027年3月まで)

生産方式革新事業活動用資産等の区別

償却率

要件

区別	償却率	要件
1 認定生産方式革新実施計画に記載されたその農業者等が行う生産方式革新事業活動の用に供する設備等を構成する機械装置、器具備品、建物等及び構築物	32%(建物等及び構築物は16%)	(1)その生産方式革新事業活動による取組の過半がスマート農業技術の効果の発揮に必要な場の形状、栽培の方法又は品種の転換等の取組であること等の要件を満たす生産方式革新事業活動の用に供されるものであること。 (2)次のいずれかに該当する減価償却資産であること。 ①スマート農業技術を組み込んだ機械装置のうち7年以内に販売されたもの ②上記イと一体的に導入された機械装置、器具備品、建物等及び構築物のうちスマート農業技術の効果の発揮に必要な不可欠なもの
2 認定生産方式革新実施計画に記載された生産方式革新事業活動の促進に資する措置の用に供する設備等を構成する機械装置	25%	(1)その認定生産方式革新実施計画に記載された生産方式革新事業活動について、その取組に係る作付面積又は売上高が認定を受けた農業者等の行う農業に係る総作付面積又は総売上高のおおむね80%以上を占めること等の要件を満たすこと。 (2)その取得予定価額が1の措置を行う法人の前事業年度における減価償却費の額の10%以上であること等の要件を満たす設備等を構成する減価償却資産のうち次のものに該当すること。 ①認定生産方式革新実施計画に記載された生産方式革新事業活動を行う農業者等に対して供給する一定のスマート農業技術活用サービス(農業者等の委託を受けて行う農作業に限る)に専ら供される1の(2)の減価償却資産で、播種や移植又は収穫用のもの ②認定生産方式革新実施計画に記載された生産方式革新事業活動の実施により生産された農産物の選別、調製等の作業を代替して行う一定の農産物等の新たな製造、加工、流通又は販売の方式の導入を図るための取組に専ら供される減価償却資産で、農産物の洗浄や選別等の作業用のもの

装置の場合。一部は25%。建築物など構築物は16%を特別償却として上乗せして損金に算入できる。

▽行政手続きの簡素化

【農業用ドローンの飛行許可・承認の簡素化】

現在、ドローン等の飛行には農林水産大臣への計画申請と国土交通大臣に対する飛行申請が必要となっているが、認定後は農林水産大臣への計画申請のみ

【農作物栽培高度化施設】

農作物栽培高度化施設とは、農作物栽培の効率化・高度化を図るための施設で、環境制御を行う農業用ハウスや農地に高設棚を設置して行う養液栽培のほか、収穫ロボットの導入なども含まれる。これまでは農林水産大臣への計画申請と農業委員会への届出が必要だったが、農林水産大臣への計画申請のみで行えるようになる。

【会社設立等の登記に係る登録免許税の軽減(2027年3月まで)】

開発供給実施計画の認定を受けると、同計画に基づき行う登記について、登録免許税の税率が軽減される(0.7%→0.35%等)。

この他、開発供給事業の認定者に対しては、種苗法の特例として品種登録時の出願料・登録料(1～6年目)が減免され、農業競争力強化支援法の特例として中小機構による債務保証を受けることができる。また、農研機構が保有する研究開発設備等の供用や専門家派遣などの協力を受けることができる。

で、国土交通省への飛行申請は不要となる。

30~65石乾燥機 大規模生産者向け 高耐久シリーズ  
SDR3000XX, 3500XX, 4000XX, 4500XX, 5000XX, 5500XX, 6000XX, 6500XX

原点は進化し続ける。

NEW SDR XX

SAXES for your SUCCESS.  
SAXESウェブサイト  
https://www.saxes-japan.com

※商品の外観、仕様は性能改良等により、予告なく変更する場合があります。

# 購買情報

## ヤマト自動車



ヤマト自動車

AS121-3C

伸縮式超ロングエアースター

### 01 伸縮可能

超ロングタイプは粉塵などの吹き返しから作業を守る  
コンパクトになり収納にも便利。  
ノズル長は675~1240mmで無段階に調節可能。  
(任意の所で固定可能)

### 02 先端は360°回転可能

ノズル先端はベントタイプ。  
吹き付ける方向に360°回転可能。

#### 〈商品特長〉

- 手の届かない奥まった場所にもブローが可能。
- コンバインのほか、乾燥機・粗選機・初摺り機・米選機などの農機も清掃可能。  
(こぎ胴部・揺動板・ラジエーター外部・グレンタンク・カッターケース・他全体)
- 自動車のエンジンルームの奥まった位置、車体下回りの清掃やエアフィルターの清掃などにもお使いいただけます。

### 03 216gの軽量タイプ

ノズル部はアルミ製、  
グリップ部はABS樹脂製。  
超ロング柄でも疲れにくい!

### 04 手に沿うグリップ

エア吹き出し時の跳ね上りを抑えます。

#### 仕様

- サイズ：ノズルを伸ばした状態（全長：1425mm / ノズル長：1240mm）  
ノズルを縮めた状態（全長：860mm / ノズル長：675mm）
- 質量：216g
- 空気使用量：60L/分（エア圧力0.7MPa時）
- 材質：グリップ部…ABS樹脂 / ノズル部…アルミ / 先端チップ部…貴金属（口径φ4mm）
- ノズル外径：1段目（手前側）φ13mm / 2段目（先端伸縮ノズル）φ9mm
- エア接続口：Rc1/4（管用テーパ）雄ネジ1/4

## 東洋化学商会

# Shinyei

## ゴム手用極薄インナー手袋



女性の小さな手から  
肉厚で大きな手まで  
ぴったりフィット

日本製

20枚入



品番：SG-818  
商品名：ゴム手用極薄インナー手袋 20枚入  
品質：ナイロン  
入り数：50組 ※1組(20枚)から注文可

食品衛生法に適合した抗菌仕様(SG-822)もあります。

エアゾール・溶剤の専門メーカー  
株式会社東洋化学商会  
〒136-0071  
東京都江東区亀戸9-37-1  
TEL：03-3685-4351

# 購買情報

## 東日興産/ウインブルヤマグチ



傾斜や足場を気にしないクローラ仕様

創業70年以上の国内メーカー

設計から生産までを一貫

### PX25

三方枠スライド式 / 固定荷台

最大積載量(kg)		エンジン最大出力	
250		3.0	
機体寸法(mm)			
全長	全幅	全高	長さ
1400	650	850	100-1000
走行性能(mm)			
全長	全幅	全高	長さ
F2-R1	180	460	630

快適さを提供するパートナー!

### PX42-1

三方閉閉式ドア / 手動ダンブ



最大積載量(kg)		エンジン最大出力	
400		4.2	
機体寸法(mm)			
全長	全幅	全高	長さ
1620	875	905	1100
走行性能(mm)			
全長	全幅	全高	長さ
F4-R2	180	460	750



用途多数のマルチプレーヤ!

### WL01 [バケット別売り]



実用積載量(kg)		エンジン最大出力		機体重量(kg)	
100		2.0		400	
機体寸法(mm)					
全長	全幅	全高	全長	全高	機体重量
2070	810	1360	H21車軸	180	585
走行性能(mm)					
全長	全幅	全高	長さ	機体重量	機体重量
0.07	810	1300	655	39-64	45

### WL03 [バケット別売り]

実用積載量(kg)		エンジン最大出力		機体重量(kg)	
2.5kW (300kg)		8.27-10.5 (14PS)		900	
機体寸法(mm)					
全長	全幅	全高	全長	全高	機体重量
2830	1240	2115	H21車軸	230	720
走行性能(mm)					
全長	全幅	全高	長さ	機体重量	機体重量
0.15	1200	1660	495	2110	1180



他にも多数取扱いがございます! まずはお問合せください!!

TONICHI KOSAN 東日興産株式会社

札幌営業所 〒065-1111 札幌市北区北15条3丁目15番1号 TEL: 011-372-6701 FAX: 011-372-6788

大阪営業所 〒585-0013 大阪府東淀川区東淀川4-1-4新大塚ビル3F TEL: 06-7220-3901 FAX: 06-6535-8826

■価格および送料改定のご案内

◇東日興産

▽日軽金アルミブリッジ値上げ

7月1日(注)注文分より、日軽金アルミブリッジが価格改定されており、価格改定されておりますので、ご注意ください。

▽送料改定について

8月1日(注)注文分より、送料規定が次のとおり変更となります(価格はすべて税抜)。

【改定後(沖縄・離島を除く)】

商組渡し価格900円未満で送料1500円。但し、2024年度東日興産カタログ114頁以降の商材については都度見積りとさせていただきます(※原則、塗料スプレーは24本未満1500円、工具類は1注文につき1500円)。

【現行】

組合員参考価格1万円未満で送料1300円。

食と農と大地のソリューションカンパニー ISEKI

# 心を揺さぶる



あなたの心を揺さぶるものは何か。

HSITと遊星ギアを組み合わせた新時代の無段変速ミッション。

精緻で上質な操作空間。

機能だけでは語れない、本質を突き詰めたスタイリング。

ISEKIトラクタ BFREX デビュー。



ISEKI 井関農機株式会社

# 暑中お見舞い申し上げます



北海道農機商業協同組合  
 理事長 橘 栄治  
 副理事長 小土 野屋 哲也  
 副理事長 武藤 信二  
 060-0001  
 F A X 札幌市中央区北一条西七丁目おおい七九三階  
 F A X 〇一七(788)二六四〇一  
 〇一七(788)二六四〇二

青森県農業機械商工協同組合  
 理事長 佐藤 直弥  
 038-0042  
 F A X 青森市大字新城字山田一  
 F A X 〇一七(788)二六四〇一  
 〇一七(788)二六四〇二

岩手県農業機械商業協同組合  
 理事長 田中 和彦  
 副理事長 阿部 洋司  
 副理事長 石田 善孝  
 023-0827  
 F A X 奥州市水沢太田通り丁目八番三三号  
 F A X 〇一七(723)七二二七  
 〇一七(723)七二二八

宮城県農機具商業協同組合  
 理事長 五十嵐 善正  
 980-0811  
 F A X 仙台市青葉区一番町一丁目一番八号  
 F A X 〇二二(393)九九七九  
 〇二二(393)九九七八

秋田県農業機械商業協同組合  
 理事長 白石 光弘  
 副理事長 打矢 正敏  
 専務理事 中安 則光  
 010-0951  
 F A X 秋田市山王三丁目一八番八号  
 F A X 〇一八(862)四九七二  
 〇一八(862)四九七三

山形県農業機械商業協同組合  
 理事長 齋藤 源一  
 990-0051  
 F A X 山形市銅町一丁目二番七号  
 F A X 〇二二(642)三八七三  
 〇二二(642)三八七四

福島県農業機械商業協同組合  
 理事長 橋本 盛光  
 960-0102  
 F A X 福島市鎌田字御町一丁目四番五号  
 F A X 〇二四(553)七八九二  
 〇二四(553)七八九三

茨城県農機具商業協同組合  
 理事長 川又 忠志  
 副理事長 小島 寛之  
 副理事長 石澤 嘉郎  
 副理事長 海野 耕司  
 310-0003  
 F A X 水戸市柳河町字下坪三丁目四番二  
 F A X 〇二九(226)四三二五  
 〇二九(226)四三二六

栃木県農業機械商業協同組合  
 理事長 小池 清久  
 321-0933  
 F A X 宇都宮市築瀬町二丁目二番三  
 F A X 〇二八(633)九三三六  
 〇二八(633)九三三七

群馬県農業機械商業協同組合  
 理事長 木村 英男  
 379-2154  
 F A X 前橋市天川大島町二丁目五番地二〇号  
 F A X 〇二七(243)三二九六  
 〇二七(243)三二九七

埼玉県農業機械商業協同組合  
 理事長 瀬山 文孝  
 360-0823  
 F A X 熊谷市榎町五番地  
 F A X 〇四八(521)三一八四  
 〇四八(521)三一八五

千葉県農業機械商業協同組合  
 理事長 土子 恵一  
 260-0021  
 F A X 千葉市中央区新宿一丁目二番二六号  
 F A X 〇四三(242)三三三六  
 〇四三(242)三三三七

神奈川県農業機械商業協同組合  
 理事長 林 高司  
 専務理事 杉田 謙一  
 常務理事 馬場 洋一郎  
 221-0835  
 F A X 横浜市神奈川区鶴屋町三丁目三番地一  
 F A X 〇四五(311)四四八二  
 〇四五(311)四四八三

長野県農業機械商業協同組合  
 理事長 渡邊 英世  
 380-0936  
 F A X 長野市岡田町一五番地  
 F A X 〇二六(226)五三六八  
 〇二六(226)五三六九

山梨県農業機械商業協同組合  
 理事長 内川 和彦  
 副理事長 樋田 昌俊  
 400-0035  
 F A X 甲府市飯田二丁目二番一  
 F A X 〇五五(232)八六三三  
 〇五五(232)八六三四

静岡県農業機械商業協同組合  
 理事長 瀧 武志  
 422-8077  
 F A X 静岡市駿河区大和二丁目八番四号  
 F A X 〇五四(281)五七五二  
 〇五四(281)五七五三

新潟県農業機械商業協同組合  
 理事長 三林 進  
 950-0950  
 F A X 新潟市中央区鳥屋野南三丁目一  
 F A X 〇二五(283)七二九一  
 〇二五(283)七二九二

富山県農業機械商業協同組合  
 理事長 上田 公一  
 930-0916  
 F A X 富山市向新庄町六丁目八番三三  
 F A X 〇七六(451)三五八四  
 〇七六(451)三五八五

石川県農業機械商業協同組合  
 理事長 杭田 節夫  
 921-8061  
 F A X 金沢市森戸二丁目二〇番一  
 F A X 〇七六(204)六三三六  
 〇七六(204)六三三七

福井県農業機械商業協同組合  
 代表理事 中嶋 雄三  
 910-0347  
 F A X 福井市丸岡町熊堂第三ノ  
 F A X 〇七七(50)二二六五  
 〇七七(50)二二六六

岐阜県農業機械商業協同組合  
 理事長 矢島 保彦  
 502-0846  
 F A X 岐阜市津島町四丁目三番五  
 F A X 〇五八(231)五六一三  
 〇五八(231)五六一四

愛知県農業機械商業協同組合  
 理事長 宮田 雅隆  
 456-0013  
 F A X 名古屋市熱田区外土居町一番十五号  
 F A X 〇五二(682)〇九三九  
 〇五二(682)〇九四〇

三重県農業機械商業協同組合  
 理事長 松田 英明  
 副理事長 杉野 日出夫  
 副理事長 中西 隆喜  
 514-0821  
 F A X 津市垂水牛久保九番一  
 F A X 〇五九(225)三九一八  
 〇五九(225)三九一九

滋賀県農業機械商業協同組合  
 理事長 吉田 行雄  
 521-1311  
 F A X 近江八幡市安土町下豊浦五七番五  
 F A X 〇七八(46)五二〇三  
 〇七八(46)五二〇四

京都府農業機械商業協同組合  
 理事長 外賀 裕  
 621-0826  
 F A X 京都府亀岡市篠町篠上西裏二ノ  
 F A X 〇七七(23)四三三七  
 〇七七(23)四三三八

大阪農機具商工業協同組合  
 理事長 北牧 信幸  
 540-0004  
 F A X 大阪市中央区玉造一丁目二番地三六号  
 F A X 〇六(676)七六六二  
 〇六(676)七六六三

和歌山県農業機械協同組合  
 理事長 三木 富晴  
 640-8345  
 F A X 和歌山市新在家八五番地  
 F A X 〇七三(474)八九〇三  
 〇七三(474)八九〇四

兵庫県農業機械商業協同組合  
 理事長 市川 廣  
 679-0103  
 F A X 加西市別府町一八七〇番  
 F A X 〇七九(47)一五三七  
 〇七九(47)一五三八

島根県農業機械商業協同組合  
 理事長 木村 昭憲  
 副理事長 藤原 裕章  
 副理事長 藤原 章  
 693-0004  
 F A X 出雲市渡橋町二丁目二番地  
 F A X 〇八五(23)〇二〇二  
 〇八五(23)〇二〇三

岡山県農業機械商業協同組合  
 理事長 福島 英一郎  
 副理事長 小田 靖浩  
 副理事長 鶴海 純一  
 702-8021  
 F A X 岡山市南区福田一丁目五番地  
 F A X 〇八六(263)四四七三  
 〇八六(263)四四七四

広島県農業機械商業協同組合  
 理事長 迫 眞治  
 739-0014  
 F A X 東広島市西条昭和町一丁目二番九号  
 F A X 〇八二(426)五八八二  
 〇八二(426)五八八三

山口県農業機械商工業協同組合  
 理事長 西村 透  
 副理事長 阿部 薫  
 754-0002  
 F A X 山口県山口市小郡下郷七六五番地  
 F A X 〇八三(972)二三八三  
 〇八三(972)二三八四

徳島県農業機械商業協同組合  
 理事長 西岡 均  
 776-0001  
 F A X 徳島県吉野川市鴨島町牛島2丁目2番地  
 F A X 〇八八(36)九九九六  
 〇八八(36)九九九七

香川県農機具商工業協同組合  
 理事長 真鍋 道雄  
 760-0031  
 F A X 高松市北浜町八番一  
 F A X 〇八七(821)八七三〇  
 〇八七(821)八七三一

愛媛県農機具商業協同組合  
 理事長 冠 範之  
 副理事長 米山 尚志  
 799-1503  
 F A X 愛媛県今治市富田新港一丁目二番六  
 F A X 〇八九(55)八九〇二  
 〇八九(55)八九〇三

高知県農業機械商業協同組合  
 理事長 池澤 賢二  
 副理事長 小松 忠成  
 副理事長 下村 康裕  
 781-0814  
 F A X 高知市稲荷町四番六号  
 F A X 〇八八(882)九二一六  
 〇八八(882)九二一七

福岡県農業機械商業協同組合  
 理事長 大橋 健太郎  
 818-0025  
 F A X 筑紫野市大字筑紫六〇番二  
 F A X 〇九二(926)一一九三  
 〇九二(926)一一九四

佐賀長崎農業機械商業協同組合  
 理事長 中原 貞男  
 副理事長 小柳 裕弘  
 840-0864  
 F A X 佐賀市嘉瀬町大字狹野三五一番地四  
 F A X 〇九五(23)三九二三  
 〇九五(23)三九二四

熊本大分農業機械商業協同組合  
 理事長 吉田 忍  
 副理事長 大森 洋一  
 副理事長 菊池 武之  
 861-8031  
 F A X 熊本市東区戸島町三番地  
 F A X 〇九六(389)六二二九  
 〇九六(389)六二三〇

宮崎県農業機械商業協同組合  
 理事長 谷口 豊  
 880-0055  
 F A X 宮崎市南花ヶ島町六三ノ四  
 F A X 〇九五(77)八二四三  
 〇九五(77)八二四四

鹿児島県農業機械商業協同組合  
 理事長 田中 俊實  
 893-0009  
 F A X 鹿児島県鹿屋市大手町一ノ一  
 F A X 〇九五(44)九三七一  
 〇九五(44)九三七八

全国農業機械商業協同組合連合会  
 会長 冠 範之  
 101-0025  
 F A X 東京都千代田区神田佐久間町二一  
 F A X 〇三(363)七七八五  
 〇三(363)七七八六

# 農業情報の認知進まず

## 2023年度食生活・ライフスタイル調査

農水省

農林水産省は6月28日、「2023年度食生活・ライフスタイル調査」の結果を公表した。同省は、食と農のつながりの深化に着目した国民運動「食から日本を考える。ニッポンフードシフト」を展開しており、この運動の一環として、農業情報の認知度や消費者の日常の消費行動、食や農に対する意識などを把握することを目的に、同調査を毎年実施している。

◇農業情報の認知度と将来の食や農について

▽現在の日本の農業の課題の認知度  
現在の日本の農業の課題については、「食品ロスの削減」「食料自給率の低下」「農業従事者の減少・高齢化」の順に認知度が高

く、いずれも4割近くあった。また、23年度から項目に加えた「食料品価格の上昇」は35.9%、「エネルギーや資材高騰による生産コストの上昇」は23.6%だった。

▽農業・農村の多面的機能の認知度  
多面的機能については、「言葉が聞いたことがあり、内容も知っている」は9.9%。一方、「聞いたことはない」は62.5%。3年間同じ傾向が続いており、認知度が進んでいないことがわかる。

▽居住地の農産物・特産物の認知度  
自身が住んでいる都道府県や市町村で作っている農産物や特産物を「たくさん知っている」と

▽日本の食の未来を確かなものにするために期待すること  
最も高かった回答は「国に期待すること」は10.8%、「数品目なら知っている」は53.0%で、「まったく知らない」が36.2%。3年間で知っていない割合が微減し知らない割合が微増した。

▽食料自給率・食料自給力・食料国産率の認知度  
3つの中で最も認知度が高かったのは食料自給率で、「詳しい内容を知っている」とおおよその内容は知っている」を合わせた回答率は4割。食料自給力の割合は33.7%。食料国産率は最も認知度が低く、「聞いたことがない」と「よくわからない」を合わせた割合が約半数だった。

▽輸入に頼らないで良いように、より多くの国産食料を供給すること(37.9%)、

「輸入に頼らないで良いように、より多くの国産食料を供給すること」(35.2%)、「品質や鮮度が良い、おいしい食料を供給すること」(34.9%)の3つの割合が高かった。

【消費者の取組】  
消費者の取組には、「食品ロスの削減」との回答が48.5%で最も高く、次いで「地産地消」(39.4%)、「国産食料を選ぶ」(28.7%)、「ごはんを中心とした日本型の食生活を心掛ける」(27.9%)だった。

▽ニッポンフードシフトの認知度  
ニッポンフードシフトの説明とロゴマークの認知度は、「知っている」が7.0%、「名前を聞いたことがある程度」が15.2%、「知らなかった」が77.9%。知っている人については、8割が内容を理解していた。また、説明をした上での関心・共感度は50.1%で、半数には関心・共感を得られなかった。

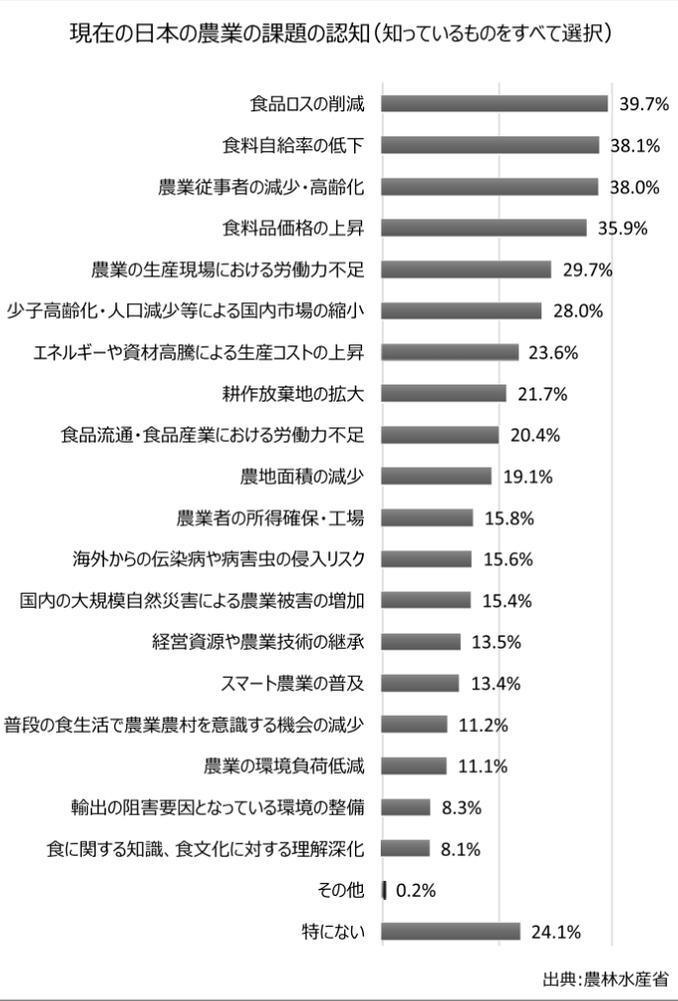
▽食や農に関する情報収集・見聞／「食や農に対する意識・行動の変化」  
この1年間で、食や農に関するイベントへの参加や情報収集をしたかとの問いに対して、「テレビ番組を見た」が19.2%、「新聞記事を読んだ」が9.8%、「WEBサイトやSNSで食や農に関する情報を入手した」が7.8%だった。また、イベントへの参加や情報を見聞きすることで意識・行動がどのように変化したかとの問いには、「適正な価格の食料を購入しようと思った」が33.8%、「食や農の現状を調べようと思った」が31.4%。行動変化については、「食品ロスを減らすように食料を使い切るようになった」が33.8%、「適正な価格の食料を購入するようになった」が33.2%、「生産者をこれまでより応援するようになった」が32.2%、「国産の食料を購入するようになった」が30.3%だった。

この他、日常の消費行動についての主なポイントには次のとおり。

▽普段の買い物と食に関して重視すること  
「同じような商品であれば出来るだけ価格が安いこと」(39.5%)、「できるだけ日本産の商品であること」(36.0%)。

▽生鮮品と加工食品を購入する際に国産品を選ぶ割合  
「生鮮品」は60.9%で「加工品」は54.9%。いずれも、2年続けて国産品を選ぶ割合が少しずつではあるが減少している。

▽食料備蓄とローリングストックの実践  
食品備蓄は6割。一方、ローリングストックは4割弱だった。



参加や情報を見聞きしたことで意識・行動がどのように変化したかとの問いには、「適正な価格の食料を購入しようと思った」が33.8%、「食や農の現状を調べようと思った」が31.4%。行動変化については、「食品ロスを減らすように食料を使い切るようになった」が33.8%、「適正な価格の食料を購入するようになった」が33.2%、「生産者をこれまでより応援するようになった」が32.2%、「国産の食料を購入するようになった」が30.3%だった。

この他、日常の消費行動についての主なポイントには次のとおり。

▽普段の買い物と食に関して重視すること  
「同じような商品であれば出来るだけ価格が安いこと」(39.5%)、「できるだけ日本産の商品であること」(36.0%)。

▽生鮮品と加工食品を購入する際に国産品を選ぶ割合  
「生鮮品」は60.9%で「加工品」は54.9%。いずれも、2年続けて国産品を選ぶ割合が少しずつではあるが減少している。

▽食料備蓄とローリングストックの実践  
食品備蓄は6割。一方、ローリングストックは4割弱だった。

**暑中お見舞い 申しあげます**

**全国農業機械商業 協同組合連合会**

〒101-0025 東京都千代田区神田佐久間町2丁目6番地 森芳ビル4階

TEL 03-33886331 77888 (代)

FAX 03-33886331 77885

専務理事	田中 宏樹
常任理事	橘 栄治
常任理事	五十嵐 善正
常任理事	白石 光弘
理事	川又 忠志
理事	瀬山 文孝
理事	上田 公一
理事	白井 秀明
監事	西村 透
監事	中嶋 雄三
監事	村田 明彦

<p style="text-align: center;"><b>農機新聞 株式会社</b></p> <p style="text-align: center;">代表取締役社長 <b>岸田 義典</b></p> <p>本社 〒101-0051 東京都千代田区神田神保町一丁目二番五号          本社 〒101-0051 東京都千代田区神田神保町一丁目二番五号          大阪支社 〒550-0016 大阪府浪速区元町一丁目九番九号          〒550-0016 大阪府浪速区元町一丁目九番九号</p>	<p style="text-align: center;"><b>農経 しんぼ</b></p> <p style="text-align: center;"><b>株式会社 農経新報社</b></p> <p>本社 〒113-0033 東京都文京区本郷一丁目三番二八号          本社 〒113-0033 東京都文京区本郷一丁目三番二八号          大阪支社 〒530-0001 大阪府北区梅田一丁目一四番四号          〒530-0001 大阪府北区梅田一丁目一四番四号</p>	<p style="text-align: center;"><b>農機ニユース 株式会社</b></p> <p style="text-align: center;">取締役社長 <b>金子 眞紀子</b></p> <p>本社 〒005 東京都台東区上野一丁目一六番五号          本社 〒005 東京都台東区上野一丁目一六番五号          大阪支社 〒550-0003 大阪府西成区京町堀二丁目一〇番八号          〒550-0003 大阪府西成区京町堀二丁目一〇番八号</p>
--	--	---

# 購買情報

## NGKプラグキャンペーン

# 2024年 秋のNGKプラグキャンペーン

期間：2024年7月22日(月)～9月25日(水)



期間中、対象のスパークプラグ200本以上のご注文で

### 必ずもらえる！NGKオリジナルグッズ



①プラグ収納用シフトケース  
横9列、縦11本=最大99本収納可能

②NGKオリジナル軍手

③NGKオリジナルタオル

**キャンペーン内容**

- 200個以上から特価(組合せ自由)
- 送料元払い
- NGKオリジナルグッズプレゼント



#### 【対象商品】

品名	金額	備考
BM6Aタイプ	通常価格から 5～10円引き	①小型タイプ(抵抗無し)
B6Sタイプ		②ショートタイプ
BP5E5タイプ		③一般タイプ
B6HSタイプ		④小型タイプ(抵抗入り)
CMR・BMRタイプ 抵抗入りタイプ		⑤一般抵抗入りタイプ



# YANMAR

## 効率も、精度も、 自動作業の頂へ。

高精度と使いやすさで好評を得ている  
 ヤンマーのロボットトラクター/オートトラクターが  
 お客様の声にお応えしてさらに進化。  
 人にやさしく、作業は正確に。  
 省人化・高効率・高精度によって生産性を向上。  
 未来へ続く、強い農業へ。自動作業で切り拓きます。

SMARTPILOT 省人化 高効率 高精度  
**YT** ロボットトラクター/オートトラクター  
**488R/498R/4104R/5114R**



# TOUGH & SMART